

支援プログラム

障害支援センター桜【児童発達支援】

令和6年8月1日作成

法人理念	共生・共育・創造	
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意向、適性、障害の特性その他の事情を踏まえてサービスを提供する ・利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立った障害福祉サービスの提供に努める ・地域や家庭との結び付きを重視した専門的な支援を実施する 	
営業時間	9：30～12：30 （9時～17時の間で電話や来所による相談を受けています。来所や見学希望の場合は事前にご連絡下さい。）	
送迎	保護者送迎に限る （同法人のこども園への送りは実施）	
支援内容		
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ○バイタルチェックと聞き取りにて健康状態の把握（発作や疲労感、情緒など） ○A D L 練習による基本的な生活スキルの獲得練習 ○環境を整え、各療育のスケジュールを示す
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ○運動や体幹遊びにて、姿勢や基本動作へのアプローチを実施 ○集団療育で視覚、聴覚、触覚への刺激 ○感覚の偏り（感覚過敏や鈍麻）へのアプローチを実施
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ○個別養育による認知や概念理解への発達支援 ○こだわりや偏食など個々の特性への支援 ○行動障害への対応や予防的支援
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○個別養育にて各自に合わせた言語プログラムを実施 ○他者とのコミュニケーション支援 ○個別の能力に合わせた学習支援
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ○関わりによる愛着行動の形成 ○他者との関わり方への支援 ○S S T（ソーシャルスキルトレーニング）による社会参加への支援
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ○成長状況や特性の理解に向けた相談援助 ○困りごとに対する助言や支援、情報提供 ○きょうだい児への相談援助 	
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> ○併行利用先の検討など相談援助 ○平行通園先での困りごとの共有 ○就学に向けた助言や就学先の情報提供 	
地域支援 地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ○平行通園先との情報共有 ○担当保健師との情報連携 ○相談支援事業所や他の併用療育事業所との連携 	
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内での研修やミーティングにて支援技術や知識の向上を図る ・県や市町、他の福祉サービス等の主催する研修への積極的参加 ・初任者への研修期間を段階的に実施 	
主な行事など	こどもの日の活動 / 図書館利用体験 / お芋ほり（事業所内さつまいも畑） / 季節を感じる散歩 / クリスマス会 / 節分 / 雛祭り / 秋祭り など季節に応じて実施	